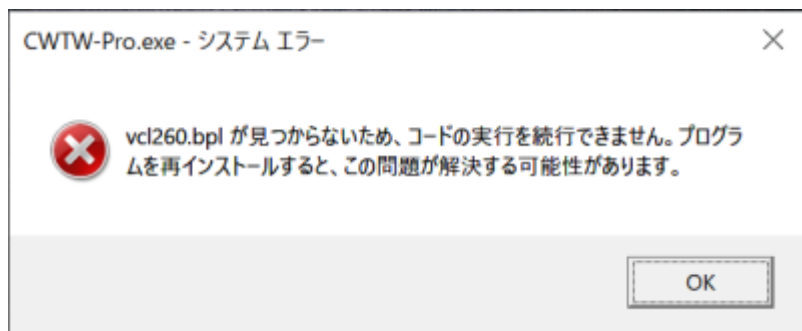


実行時ライブラリ(.bpl/.dll)をEXEに含めてリンクする

C++Builderで作成したプログラムファイルを実行した時に、C++Builderがインストールされていないパソコンでは以下のような「*.bpl がない」などのエラーが出る。

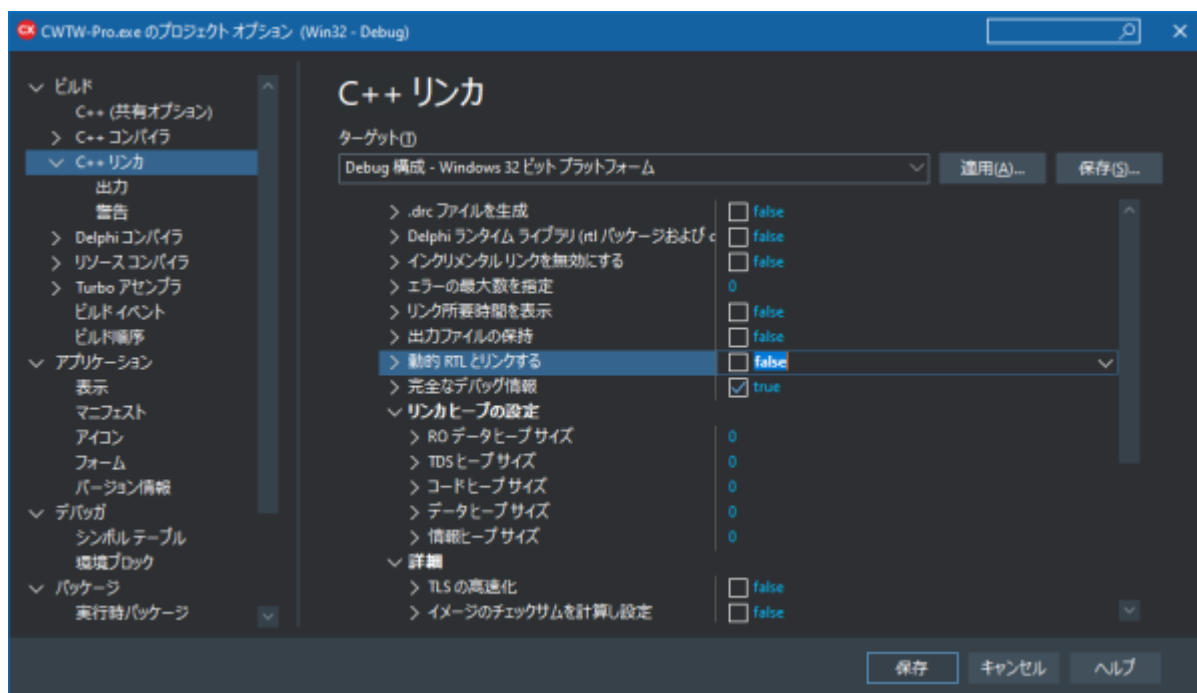


必要な実行時ライブラリファイルも一緒に配布してもよいのだが、実行EXEファイルに実行時ライブラリ(*.bplや*.dll)を一緒にリンクする方法で対応したので備忘録を残す。

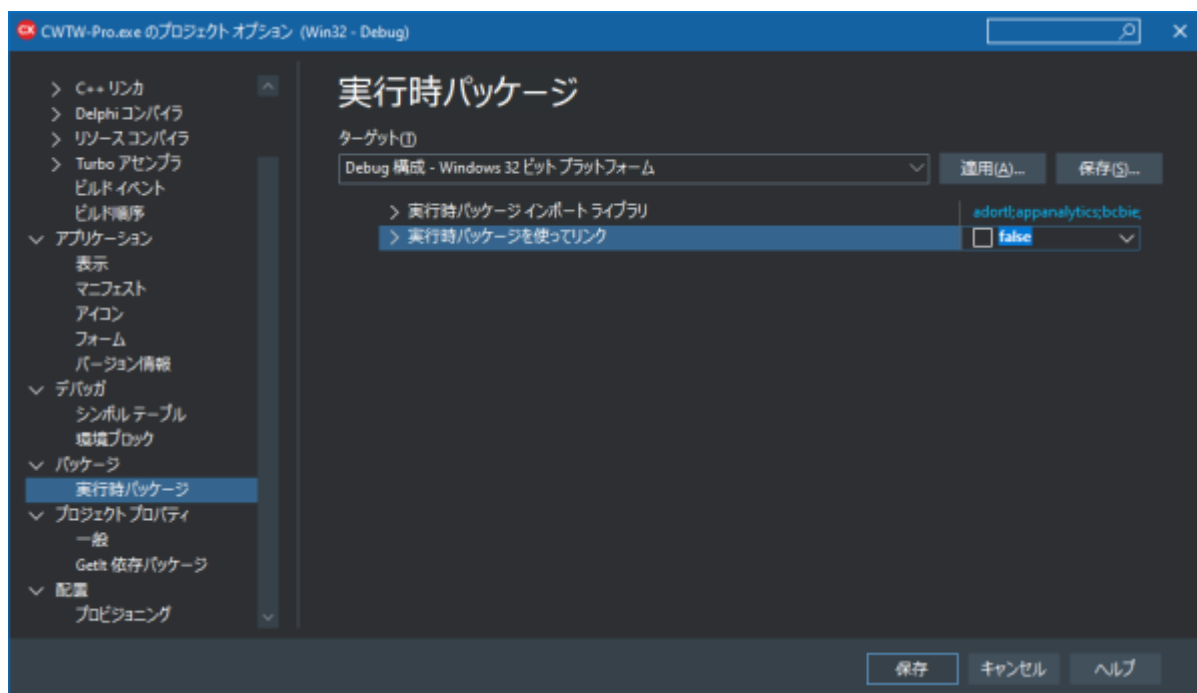
プロジェクト設定の変更

プロジェクトの右クリックメニューから「オプション」を選択して、以下の設定を変更。

1「C++リンカ」→「動的RTLとリンク」のチェックを外してfalseに設定



2) 「パッケージ」→「実行時パッケージ」→「実行時パッケージを使ってリンク」のチェックを外して「false」に設定



3) 再ビルド

EXEファイルのサイズはかなり大きくなるが「EXE単体でも実行OKとなった。

補足

- 私のプロジェクトでは、以下の実行時ファイルがないとエラーが出た。
rtl260.bpl, vcl260.bpl, vclx260.bpl, BORLANDMM.dll
- DebugとReleaseビルドで設定が分かれるので、Releaseビルドのみ上記設定にしておくといよい。

参考

1. [DLLを使用せずEXE単体で実行できるようにコンパイルするには](#)

From:
<https://yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:
https://yokoweb.net/dokuwiki/programming/cpp_builder/cpp_builder-bpl-dll-exe_link

Last update: 2026/07/28 13:16

